

## (5) 久野家住宅（愛山居）主屋、門柱、庭門について

所在地：東海市加木屋町愛敬83-1他

所有者：個人

名称	形式	建設年代	登録基準
久野家住宅（愛山居）主屋	木造2階、スレート葺	大正14(1925)年／昭和5(1930)年頃増築・昭和47(1972)年改修	造形の規範となっているもの
久野家住宅（愛山居）門柱	鉄筋コンクリート造	大正後期	再現することが容易でないもの
久野家住宅（愛山居）庭門	コンクリート造	大正後期	再現することが容易でないもの

## 【概要】

伊勢湾東岸の丘陵地に建つ郊外住宅で、敷地内に主屋と門柱、庭門を配す。主屋の設計は西村伊作<sup>1</sup>で、各階にベランダを配し、1階柱間にアーチを飾る。独特な外観などに西村らしい意匠がみてとれる。門柱は扁平な玉石を用いた独特な意匠とし、庭門はコンクリート製の擬木を用いた特異な形式で、敷地内観のアクセントとなる。

西村伊作<sup>1</sup>（1884～1963）大正、昭和を代表する、建築家、画家、陶芸家、詩人、生活文化研究家。建築作品には、基督教会や教育施設などもあるが大半は住宅である。



久野家住宅（愛山居）主屋（東海市提供）



久野家住宅（愛山居）門柱（東海市提供）



久野家住宅（愛山居）庭門（東海市提供）